

学習環境デザインの現在

日時：2018.11.8 (木) 15:00～16:30_{予定}

場所：大阪大学大学院人間科学研究科
北館2Fラーニングcommons

講師：西森 年寿 教授
大阪大学大学院人間科学研究科
臨床教育学講座 教育工学分野



どうすればよい授業ができるのか？生徒や学生たちがうまく知識を習得してくれるのか？このような教育現場の実践的な問いを、ここでは学習環境デザインを巡る問いとしましょう。この問いに対して、これまで、学習に関する行動主義や認知主義の心理学、人の知識に関する構成主義や社会的構成主義と呼ばれるような理論に導かれながら、様々な学術的な探求がなされてきました。しかし、そこで見出された知識が現実の教育改革を十分にリードしてこられたのかについては、評価が分かれるのではないのでしょうか。

一方で、教育改革に関しては、アクティブ・ラーニングの導入だとか、カリキュラム・マネジメントの徹底、大学入試改革といった方策が、教育現場を疲弊させるだけではないかという危惧を耳にすることも珍しくないはずで。今回のセミナーでは、学習環境デザイン探求の現在までの歩みを整理し、それが教育改革にどのようなインパクトをもちうるのかなどを検討しつつ、今後の展開について議論してみたいと考えています。